土木工事標準歩掛改正項目一覧(平成20年10月15日付国総施第77号)

	該	当	項	目	頁	改	Œ	箇	所	摘	要
標準歩掛	第3章 共通工	③コンクリートフ゛ロック積(張)	I		72	表3-10 口	1ス率				
	第4章 基礎工	②場所打杭工		1. オールケーシングエ・硬質地盤オールケーシングエ	216	(1) 基礎	杭工1本当	たり単価表			
		⑬歩道橋(側道橋)架	設工		942	表4.9 架	設工歩掛				

土木工事標準歩掛の改正

種名 =	コンクリ	ートブロッ	ック積(張)エ											作成:	年月 平月	成20年10月
ージ					現行(旧)							改正(新)		<u>.</u>	•	摘要
72	3-5 胴込・裏込材,吸出し防止材,客土材,コンクリートの使用量 胴込・裏込材,吸出し防止材,客土材及びコンクリートの使用量は,次式による。 使用量=設計量× (1+K) (m²またはm³) K:ロス率 表3.10 ロ ス 率(K)						3-5 胴込・裏込材,吸出し防止材,客土材,コンクリートの使用量 胴込・裏込材,吸出し防止材,客土材及びコンクリートの使用量は,次式による。 使用量=設計量×(1+K)(m²またはm³) K:ロス率 表3.10 ロ ス 率(K)									
	材	料名	クラッシャラン	胴 込・ 裏 込 コンクリート	遮水シート	吸出し防止材	客 土 材	基 礎・天 端 コンクリート	材 料 名	クラッシャラン	胴 込 ・裏 込 コンクリート	遮水シート	吸出し防止材	客 土 材	基 礎・天 コンクリー	# ト
	口	ス率	+0.13	+0.12	+0.08	+0.12	+0.07	+0.06	ロス率	<u>+0.12</u>	+0.12	+0.08	+0.12	+0.07	+0.06	•

土木工事標準歩掛の改正

工種名	場所打杭工(オールケーシングエ・硬質地盤用オールケーシン	ッ グエ)						作成年月	平成20	0年10月
ページ	現行(旧)					改正(新)				摘要
216	1-6 単 価 表 (1) 基礎杭工1本当り単価表		1-6 単 価 (1) 基礎杭工		单価表					
	名 称 規格 単位 数 量	摘要	名	称	規格 単位	数量	摘 要			
	世 話 役 人 1×D _c		世記	役	人	$1\times D_{\text{c}}$				
	と		ك U	K I	n n	$\underline{1} \times D_{\mathfrak{C}}$				
	特 殊 作 業 員 " 1×Dc		特殊作	業員	n n	$1\times D_{c}$				
	普 通 作 業 員 " 1×Dc		普通作		II .	$1 \times D_c$				
	掘削機運転 日 Dc		掘削機		Ħ	D_{c}				
	クローラクレーン運転 リ D _c		クローラク		II .	D_{c}				
	バックホウ運転 " D _c		バックホ		II .	D _c				
	y = y + y + y + y + y + y + y + y + y +		コンク		m^3					
	鉄 筋 工 t		鉄筋		t					
		表1.7	諸 雑		式		表1.7			
	計 D _c : 杭1本当り施工日数		計	ト 本当り施工 F						

土木工事標準歩掛の改正

種名 步	步道橋(側道橋)架設工	作成年月 平成2	20年10月					
ージ	現行(旧)	改正(新)	摘要					
5年名 2019年1日 1日 1	現行(旧) 4-2-3 架設工 地組を含む架設工歩掛は、次表とする。 表4.9 架設工歩掛 日当り施工量(D _K) 編成人員 使用機械 (%) (大/日) 編梁世話役 1							
	 5. 諸雑費は、組立用消耗材、ドリフトピン損料、仮締ボルト損料、架設工具損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. 落橋防止装置を取付ける場合は、主桁等に取付ける部材については、架設の対象質量(W_K)に含めるものとする。なお、落橋防止装置の取付歩掛は別途計上する。 	 5. 諸雑費は、組立用消耗材、ドリフトピン損料、仮締ボルト損料、架設工具損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. 落橋防止装置を取付ける場合は、主桁等に取付ける部材については、架設の対象質量(W_K)に含めるものとする。なお、落橋防止装置の取付歩掛は別途計上する。 						